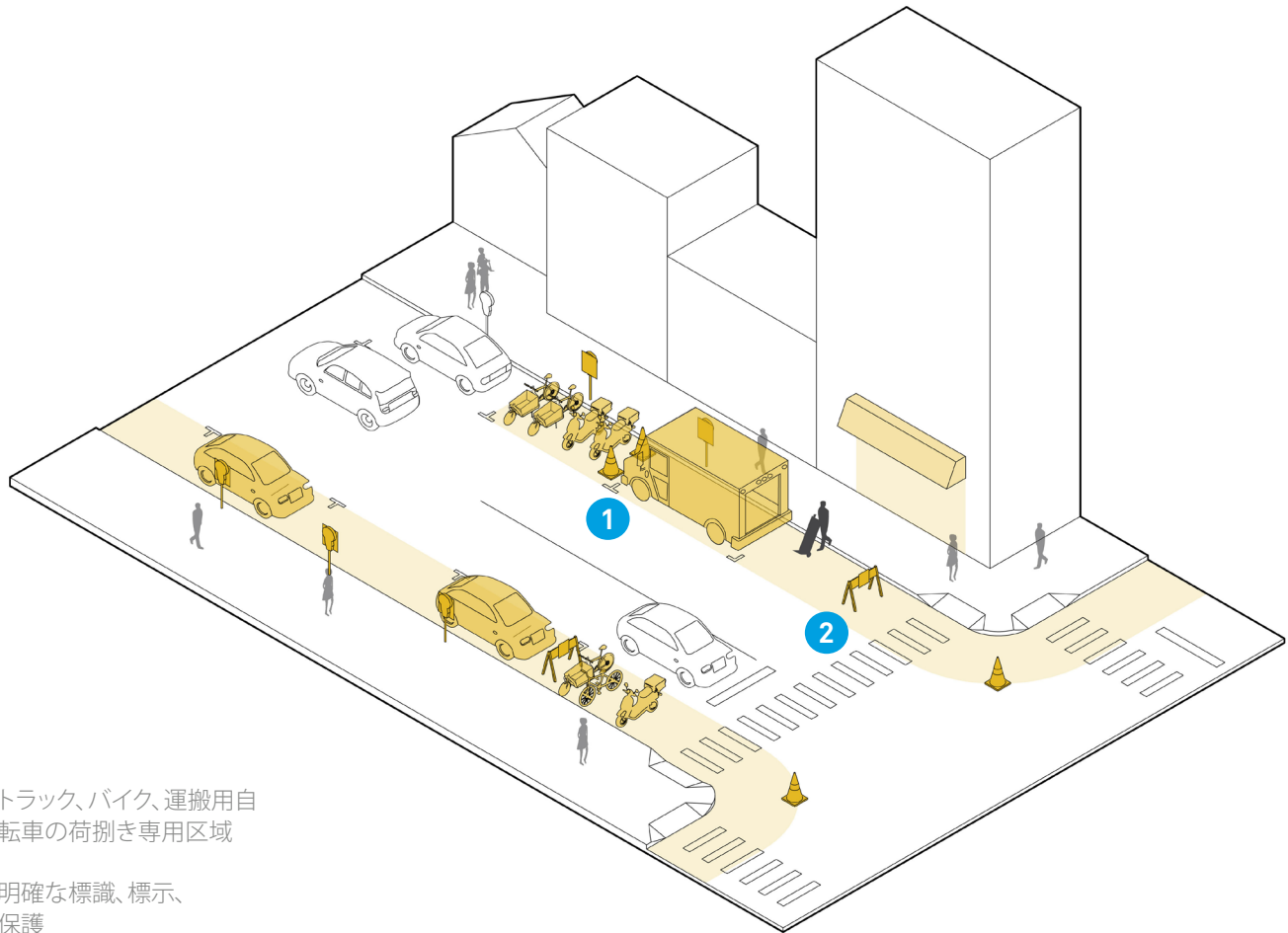




- 1 トラック、バイク、運搬用自
転車の荷捌き専用区域
- 2 明確な標識、標示、
保護

路肩の駐車空間または車両走行レーンを、生活必需事業に役立つ回転率の高い集配区域に転用します。

即地的状況

- 飲食店、コインランドリー、薬局、その他の生活必須サービスとの関連性が高い。

鍵となる手段

- スプレーチョーク、塗料、ステッカー、または交通テープを用いて、空間を必要に応じて区別する。
- マネジメントと執行に関する方針を変更し、メーターまたは機械をカバーする。
- 時間制限（～10分以内）を設けて、生活必須サービスに素早くアクセスできるようにする。

実施計画：計画には数日間、実施には数時間。

期間：数日間から数ヵ月間。



出典：ローリー市

米国・ノースカロライナ州・ローリー

ローリーではトラフィックコーンと標識を用いて、路肩に仮設集荷区域を設けた。

計画

- 生活必須サービスを支援している箇所、混雑している箇所、および/または感染率の高い地域から選定する。
- 実施計画に従って取り組み、公衆衛生指導または行動手段の変化に合わせて調整して関連付ける。
- 予算に維持管理と資材の交換を含める。

連携

- 沿線の出資者や事業者、住民に対してチラシ、オンラインネットワークを用いて通知、配信する。
- 事業者団体、出資者、利害関係者を通じて情報を広め、地域の詳細を確認する。
- 緊急サービスや地元事業者との連絡を維持する。

設計 + 実装

- 影響を受けたパーキングメーターの作動を停止あるいはカバーをかけ、必要に応じて、駐車規制標識にカバーをかける。
- 空間を指定するために軽分離の資材（トラフィックコーン、木挽き台、バリケードなど）を設置する。
- レーン標示が欠如していたり駐車標示がある場合、スプレーチョーク、塗料、ステッカー、または交通テープを用いる。
- 歩道上の歩行者経路を維持するために、路面に荷捌き空間を確保し、必要に応じて自転車ラックを追加する。
- 仮設標識を設けて掲示し、変更した用途や規範を明確に伝える。

モニタリング

- 重要な基準：車両運転手とサイクリストにより、集配空間が適切な時間間隔で占有されている。
- 歩行者区域と道路事業者（例：二重駐車、緊急車両アクセス）との干渉を検証する。
- 最初は平日と週末を毎日、その後は一週間で数日、設備の配置を確認する。



出典：ドンホ・チャン

米国・ワシントン州・シアトル

シアトルでは、食料品店の近くの駐車場を、消費者や配達員のための集配区域に転用するプログラムを導入した。



出典：アレクサンドリア市

米国・バージニア州・アレクサンドリア

アレクサンドリアでは、食品店外の集荷区域を指定するために仮設標識を使用し、消費者や配達員が安全に事業所にアクセスできるようにしている。